

PressRelease

株式会社キーポイントインテリジェンス

2023年11月14日

国内ドキュメントイメージスキャナー市場規模と予測を発表 ～販売台数、販売金額ともに減少の見込み～

- 株式会社キーポイントインテリジェンスの新しい調査レポートによりますと、国内ドキュメントイメージスキャナー（業務用専用スキャナー機）市場の2022年の販売実績は14.3万台で前年比5.9%の増加となりました。
- 販売金額は102億円で、前年比8.1%の増加でした。今後は、コロナ禍の鎮静によるテレワーク需要の減少や企業のDX対応の進行によるホーム、オフィス市場の減少、銀行、生損保などの業務市場では、ワークフローの電子化によるペーパーレスが進みつつあることなどから、2022年～2027年の年間平均成長率は、販売台数で-1.0%、販売金額は-2.1%と見込んでいます。
- 2027年には、販売台数は13.6万台、販売金額は92億円に減少すると見込まれます。

株式会社キーポイント インテリジェンス（所在地：東京都渋谷区恵比寿1-19-19、代表取締役：山内亨、Tel：03-4567-6222）は、国内市場におけるドキュメントイメージスキャナー市場の予測レポートを発表しました

2022年の国内ドキュメントイメージスキャナー市場の販売台数は14.3万台で前年比成長率は5.9%でした。販売金額は102億円で前年比8.1%の増加でした。製品セグメント（製品セグメントについては3ページを参照）別では、デスクトップおよびローボリュームプロダクション、ミッドボリュームプロダクションセグメントの販売台数は減少しましたが、モバイル、パーソナル、デパートメンタル、ハイボリュームプロダクションセグメントでは増加しました。

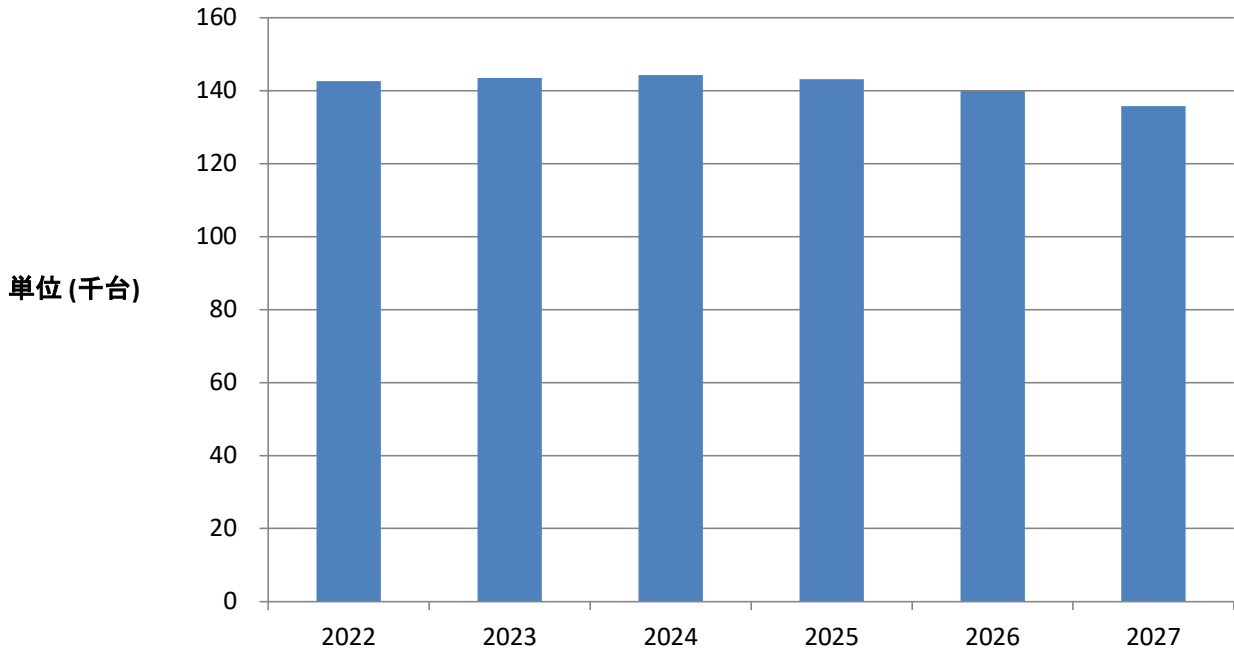
モバイル、パーソナルセグメントではコロナ禍をきっかけとしたテレワークの拡大が需要増につながってきましたが、コロナ禍の鎮静や企業のDX対応の進行などから、ホーム市場、オフィス市場は今後減少に向かうと予測しています。また、銀行、生損保などの業務市場では、ワークフローの電子化によるペーパーレスが進みつつあり、デスクトップワークグループ以上のセグメントの市場が縮小すると予測しています。

図1は、2022年～2027年のドキュメントスキャナーの販売台数実績と予測です。

医療機関、小売店舗などの業務市場の成長により、2027年には、販売台数は13.6万台、販売金額は92億円に減少すると見込まれます。

PressRelease

図1 2022年～2027年国内ドキュメントイメージスキャナー販売台数実績と予測
 2022～2027年 販売台数のCAGR（年間平均成長率）：-1.0%



上記の国内市場規模と予測、および市場分析は、2023年9月に(株)キーポイントインテリジェンスより発行されたマルチクライアントスタディレポート、「2023年国内ドキュメントイメージスキャナー市場動向と予測」に掲載されています。なお本レポートには、ドキュメントイメージスキャナー市場のベンダーシェア、製品セグメント別市場規模と予測、製品セグメント別主要導入業種およびアプリケーション、ネットワークスキャナーの販売/利用状況など、国内ドキュメントイメージスキャナー市場の拡大促進要因/阻害要因の詳細な分析結果も掲載されています。

発行：2023年9月

ページ数：A4/140ページ

価格：¥1,900,000（税込：¥2,090,000）

PressRelease

ドキュメントイメージスキャナーの定義

- ▶ 対応用紙サイズ：A4 以上 A3 以下
- ▶ 搬送形式：フラットベッド+ADF（オートドキュメントフィーダ：自動紙送り装置）、シートフィーダ
- *手差しの搬送部を持つモバイルスキャナーを含む

ドキュメントイメージスキャナーの製品セグメント

キーポイントインテリジェンスではドキュメントイメージスキャナーの速度、価格帯によって下記のように7種類の製品セグメントに分類しています。

製品セグメント	速度	価格帯
モバイル	主に 5 ppm 以下	主に 3 万円以下
パーソナル	主に 8-15 ppm	主に 3.5 万円～7.5 万円以下
デスクトップワークグループ	主に 16-30 ppm	主に 7.5 万円～15 万円
デパートメンタル	主に 31-50 ppm	主に 15 万円～40 万円
ローボリュームプロダクション	主に 51-75 ppm	主に 40 万円～100 万円
ミッドボリュームプロダクション	主に 65-100 ppm	主に 100 万円～350 万円
ハイボリュームプロダクション	主に 100 ppm 以上	主に 350 万円以上

注：ppm は 1 分間に A4 サイズの用紙を 200dpi（解像度）、モノクロ 2 値で読み取り可能な枚数。

PressRelease

【株式会社キーポイントインテリジェンスについて】

キーポイントインテリジェンスは、デジタルイメージング市場の調査活動をグローバルに展開してきたインフォトレンズと、プリンター・複合機やスキャナー、関連ソフトウェアの評価、テストを行う米 Buyers Lab (BLI 社) が 2016 年 11 月に統合され、両社合わせて 100 名以上のアナリスト・サポートスタッフがグローバルにビジネスを展開しています。日本支社では長年インフォトレンズの活動を行っており、2017 年 1 月より株式会社キーポイントインテリジェンスと名称変更し、引き続き日本およびアジアパシフィックの調査活動を行い、同地域のお客様にサービスの提供を行っています。BLI の製品テストのサービスも加わり、弊社が提供するサービスは、お客様が市場の現状と動向を把握し、的確にビジネス機会をとらえ、ビジネス拡大戦略を立案するための非常に有益な情報源ならびに営業・マーケティングツールとしても活用できます。調査内容、発行レポートの詳細については以下の URL をご参照ください。

本社サイト：<http://keypointintelligence.com/> 日本サイト：<http://keypointintelligence.jp/>

【本プレスリリースについてのお問い合わせ先】

株式会社キーポイントインテリジェンス 担当：水村

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19 恵比寿ビジネスタワー10F

Tel. 03-4567-6222 Fax. 03-6685-2023

Email: info@keypointintelligence.jp URL: <http://keypointintelligence.jp/>